

寺
ごよみ

四 月

一日 下村お講

三日 団体参拝旅行

八日 黒西組仏婦総会

九日 天井画一般公開
(二十二日まで)

一二日 正信偈に学ぶ

一四日 清掃奉仕

一六日 栗虫お講

花まつり

二二日午前八時

花つみ&かざり

二三日午前十時

花まつりマルシェ

※初参式・七五三に参
加希望の方はお寺ま
でご連絡ください。

寺 報
ぜん 善 ぎょう 巧

発 行

〒 938-0862 富山県
黒部市宇奈月町浦山 497
白雪山 善巧寺
TEL (0765)65-0055
FAX (0765)65-0975
http://www.zengyou.net



昔の葬儀行列

お参り先で貴重な写真（上の画像）を見せてもらいました。日中に大きな葬列を伴って行われるようになったのは明治時代のことだそうです。ひと昔前はどの村にも火葬場があり、規模は違えどこのように自宅やお寺から火葬場までを歩いた記憶のある人は多いのではないのでしょうか。宇奈月町音沢地区には今も火葬場があつて数年前まではよく使われていました。その時にも、火葬場まで行列をなして歩いている姿が見られました。

大事なこと

にとつては、ひとつの命が終えていくことの意味が、現代とは比較にならないほど大きくて重いものだったのではないのでしょうか。周りで見ている子供たちにも、いろんな影響を与えていたと思います。

この十年ほどの間に葬儀の在り方は大きく変化しました。時代の流れで変化していくのは必然ですが、機械化と効率化が行き過ぎると、人も機械のようになってしまっています。

お釈迦さまが仏道を歩むキツカケは、「老・病・死」の問題を真正面から受け止めたことでした。目を背けるといふことは、大事なことを先延ばしにしているだけかもしれないかもしれません。先輩たちが大事にしていたことを、今一度考えてみたいと思います。

雪山俊隆

年頭参り

一月一日

善巧寺の新年は、一日午前0時に除夜の鐘をつき、午前八時頃から年頭参りのお待ち受けをしています。新しい年を心新たに仏前へご挨拶する風習はとて有り難く、他の行事に比べて男性の参拝者が多いことも特徴のひとつです。

昨年の秋から今年の春にかけて本願寺では新しいご門主を迎えて「伝灯奉告法要」が行われているため、その記念福引を用意しました。



御正忌報恩講

一月十五、十六日

近年稀にみる雪の少ない冬でしたが、昔から「ごしようき荒れ」と言われるように御正忌の期間中は風雪に見舞われました。

ご講師は新潟から初出講の雲林重正先生。厳しい風雪の中、前日入りされました。人柄がにじみ出る心温まるご法話に、「また呼んで欲しい!」との声をいただきました。



仏婦総会

二月七日

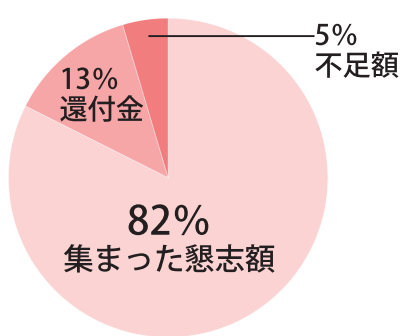
ご講師に富山市の若林浄正先生をお招きして総会が開催されました。本堂でおつとめの後、会館二階へ移動してご法話をいただきました。総会は滞りなく行われ、新年会は賑々しく盛り上がりしました。善巧寺のご門徒さんは芸達者な方がたくさんおられますね。



本山特別懇志 集計途中報告

昨年九月のほんこさまから本山特別懇志（宗門総合振興計画推進懇志）を受け付け、現在までに集まった金額は四百二十九万四千円となりました。ご協力下さった方々、誠にありがとうございました。

尚、還付金を考慮すると、依頼額に対する不足額は残り5%ほどです。引き続き受け付けておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



花まつりマルシェ

善巧寺の花まつりは、前日に入善町板屋の嶋田さんにお世話をしてもらい、子供たちと婦人会でチューリップつみへ行きます。球根を育てるために摘み取るお花を頂戴して、境内いっぱい飾り付けます。大きなチューリップフェアーとは比較にならない小さな規模ですが、一生懸命にお花を摘んで飾り付けている子供たちの姿を見ると、どこよりも心のこもった花まつりだと胸をはって言

えます。

本堂では子供の誕生をお祝いする初参式、子供の成長をお祝いする七五三を行い、その喜びをみんなで共有しています。そんな「花まつり」をもっと広く知って欲しいという想いで、昨年から複数のお店に声をかけて「花まつりマルシェ」としてリニューアルしました。

お釈迦さまの誕生を縁に、ここだけの「花まつり」にぜひご参加ください。



天井画一般公開

皆さまの天井画を広く一般公開します。すでに御覧になられた方が多いと思いますが、この折に友人知人をお誘いして紹

介してあげてください。期間中、ほとんどの時間に住職が常駐しています。ご法事の予約や仏事相談も受け付けておりますので、どうぞ気軽にご利用ください。



タウン情報誌「Takt」2月号より

お釈迦様の誕生月間

四月はお釈迦さまの誕生をお祝いする月間です。善巧寺では「天井画一般公開」と「花まつりマルシェ」が行われます。

期間中、釈迦像を設置しますので、甘茶かけにどうぞお立ち寄り下さい。



寺
ごよみ

五月

一日

音沢お講

一六日

音沢お講

寺
ごよみ

六月

一日

東狐・上野お講

一日

仏舎利塔法要

一六日

音沢お講

一八日

総代会

受式者募集

初参式

～赤ちゃんの誕生を仏前に祝う儀礼～

時 間：10:00(受付9:30)

対 象：生後100日～2才頃まで

参加費：3,000円

締切り：4月16日



4/23(日)

七五三

～子どもの成長を仏前に祝う儀礼～

時 間：13:00(受付12:30)

対 象：3才、5才、7才

参加費：3,000円

締切り：4月16日



清掃奉仕

四月十四日午前八時半



年に四回、体を使った奉仕活動を行っています。総代や婦人会の方々が中心になって行っていますが、どなたもご参加歓迎します。

花つみ&花かざり

四月二十二日午前八時

花まつりマルシェ

四月二十三日午前十時

総代会

六月十八日午後三時

江戸と平成の美
天井画特別公開/2ヶ寺同時開催
2017年 4/9(日)～4/23(日)
時間：13:00～16:00、休室：4/12、4/15

五雲山全龍寺
東京都中央区月町下立 2011
TEL:03-643-0141

白雲山善巧寺
東京都中央区月町高島 407
TEL:03-643-0025

1700年の火災を逃れた関山堂天井画、
浅草橋の三才堂(寛政5年)の天井画が
見られます。
※期間中、2階にプラザと観覧コーナー設置

江戸と平成の美
下立・全龍寺様
と同時開催の天井
画特別公開です。
法事以外でもお寺
でゆっくりして下
さい。

正信偈に学ぶ
「正信偈」には
何が説かれている
のでしょうか？こ
ろに学びましょ
う。



第5回

正信偈に学ぶ

主 催
参加費

専精会富山支部
二千元
(僧侶五千元)

講 会
師 場

四月十二日(水)
午後一時半～四時半
白雲山善巧寺
天岸浄圓先生

行信教校講師
本願寺派輔教



合 掌

四月はお釈迦さまの誕生をお祝いする月間です。定例行事のお講をはじめ、行信講座「正信偈に学ぶ」、「花まつりマルシェ」などが行われます。天井画一般公開期間には甘茶やコーヒーを用意してお待ちしておりますので、ぜひお越し下さい。

※ ※ ※

春は心新たに晴れやかな気持ちで迎える人がおられる一方、まわりの環境の変化についていけず、落ち込む人も多いた言われています。それぞれのペースで、ゆっくりと歩んでいきましょう。

※ ※ ※

雪山隆汰が小学校一年生になります。ドキドキハラハラ、全力でがんばってます！

